



広がれ
ボランティア
の輪

中 部小児童がボランティア清掃

3/7

中部小5年生22名が「何か地域に恩返しをしよう」と、日頃お世話になっている多久公民館の清掃活動を行いました。事前に全員で下見をし、掃除が必要な場所を確認。児童自ら計画し、トイレ、廊下などそれぞれが決めた場所を掃除しました。割り箸やタオルで掃除道具を作り持参した児童もいて、隅々まできれいになりました。トイレを掃除した児童は、「汚いとは思わない」「汚れていたから綺麗にしたいと思った」と言い、一生懸命便器を磨いていました。

グッドチョイス

まちの話題

まちの話題をお寄せください。

総務部広報統計係 ☎75-2116 ㊚75-2110

小 学校より車椅子贈呈

3/8

緑が丘小・北部小・中部小の児童が空き缶のプルタブを集め、車椅子を社会福祉協議会に寄贈しました。平成15年6月に緑が丘小保健部が回収を開始し、それに他2校が賛同して3校合同で660kg(約132万個)集め、車椅子1台を購入。社会福祉会館で行われた贈呈式では、各校代表の児童が「たくさんの方の協力があったからできた」「足の不自由な方のために使って」などあいさつしました。贈られた車椅子は、在宅介護への貸し出しとして使われます。



やさしい
気持ち
忘れないで

市 民公開講座

3/11

「ここまできたお腹のがん治療」というテーマで医師が治療法などを紹介する市民公開講座が中央公民館で開催されました。この日は佐賀大学医学部の医師など4名が簡単な言葉で分かりやすく治療法などについて講演。「現在は早期のがんなら大きなものでも内視鏡で切除できるように進化している」など日々進歩している医療技術を説明しました。早期発見すれば完全治療できるといわれています。皆さん、定期的に検診を受けましょう。

日本消化器
病学会主催

